

第 33 回兵庫県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

決勝 神戸 FC 対 サルパ (場所：アスパ五色メイン)

結果 神戸 FC 4-0 (2-0) サルパ

優勝 神戸 FC

第 2 位 サルパ

最優秀選手 東村 賢尚 (神戸 FC)

決勝戦戦評

作成者：小菊 貞雄 (センアーノ神戸)

強い雨の中、試合がキックオフ。神戸 FC は 4-2-3-1、サルパ FC は 4-1-4-1 のフォーメーションでスタートする。

立ち上がりはピッチが雨で滑る状況に両チームともに対応できずに試合が落ち着かない。しかし前半 12 分、㊸次橋が左サイドからのボールを受けてエリア付近からシュートし、神戸 FC が先制点を挙げる。

その後、前半 22 分には神戸 FC がコーナーキックからチャンスを作る。一度はサルパにクリアされるが、クリアボールを拾い再びセンターリングを上げ㊸田村がうまく合わせて追加点を挙げる。前半は 2-0 で終了。

後半は前半以上に強い雨が降る中、スタートした。ピッチに水が浮いてくる状況になり、ボールが止まるピッチコンディションになる。その為試合はこう着状態が続く。

しかし後半 20 分、ボールを受けた㊸島田がワントラップで前を向きシュート。そのシュートがネットを揺らし追加点を奪う。

その後はお互いチャンスを作るも決定機を生かすことができない。

このまま試合終了かと思われたが、ロスタイムにコーナーキックから㊸奈木がヘディングシュートを決め、4-0 で試合が終了した。

お互い強い雨の中、慣れないピッチでの試合に苦戦した。サルパ FC は神戸 FC の堅い守備を崩すことができなかったが、この経験を関西大会に生かして欲しい。神戸 FC は良いゲーム内容、雰囲気での試合をすることができた。是非、この勢いで関西大会でも旋風を起こしてほしい。